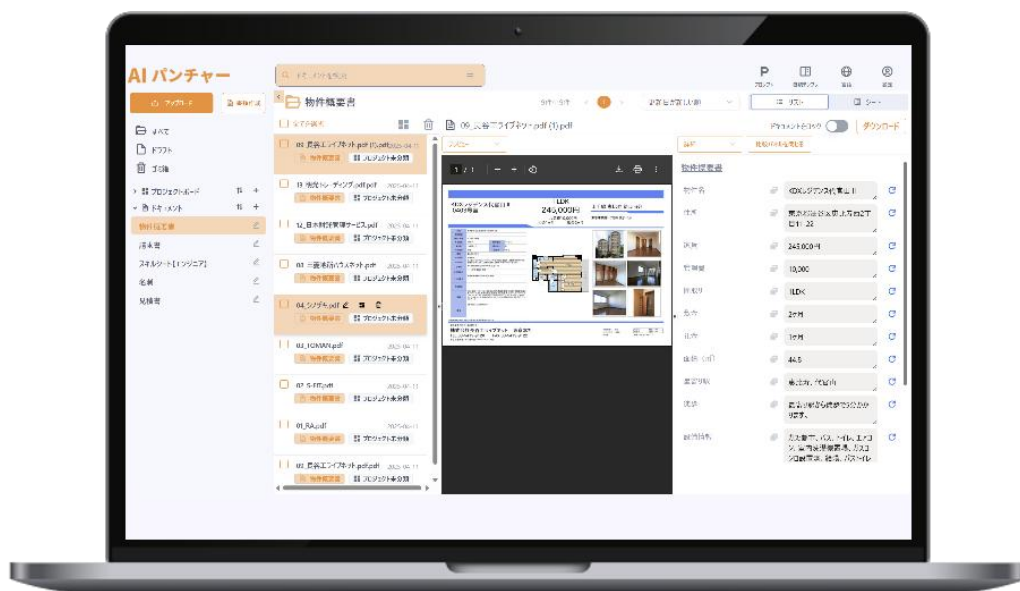


オープンが生成 AI 活用サービス「AI パンチャー」を提供開始 ～プログラミング不要、データアップロードだけでルーティンワークの自動化が完了～

オープングループ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：高橋 知道）の子会社であるオープン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：石井 岳之、以下「オープン」）は、2025 年 6 月 2 日（月）に生成 AI を活用した新サービス「AI パンチャー（エーアイパンチャー）」の提供を開始したことをお知らせいたします。

サービスページ：<https://rpa-technologies.com/ai-puncher>



■ AI パンチャー開発の背景

昨今、ChatGPT をはじめとする生成 AI サービスをビジネスに活用する企業が増加していますが、期待したほどの効果が得られていないケースも一定数あり、その背景には詳細なプロンプト作成など、本格的な活用に向けた準備工程に割く時間や、専門的な知識を持ったエンジニアが在籍していないといった課題があります。

一方で、少子高齢化等に起因する労働力確保の問題など、各企業において課題が山積しているのも事実であり、AI や DX を活用した業務変革とそれによる課題解決に喫緊に取り組む必要があることは変わりありません。

そこでオープンは、これまでの RPA 導入・活用の伴走支援で得たノウハウや技術力を活用し、特別なスキルを必要とせず、簡単な日本語入力だけでルーティン業務を自動化できるサービス「AI パンチャー」の提供を開始いたしました。

■AI パンチャーの機能・特長

AI パンチャーは、簡単な日本語入力だけでデータの仕分け・Excel 化と資料作成を自動化するプログラミング不要のサービスです。設定画面に項目名と命令（プロンプト）を箇条書きで記入し、その命令を対応させたい情報・ファイルを読み取るだけで、後続の作業は AI が対応します。

また設定画面内のプロンプトストアにて、業務や DX に必要なプロンプトを豊富に用意してあるため、検索してインストールするだけでセットアップを完了させることも可能です。

<AI パンチャーでできること>

1. 入力業務の自動化
2. 資料作成の自動化
3. 紙書類のデータ化・仕分け
4. 社内データベースの構築



<AI パンチャーの対応デバイス>

1. パソコン：PDF、Word、Excel をアップロード
2. スマートフォン：カメラで写真を撮って送信
3. スキャナー：紙をデータ化して送信



<AI パンチャーの特長>

1. 全文解析が可能な精度の高い OCR（文字データ変換機能）を搭載
2. 対応フォーマットの制限なし、非定型書類のデータ化が可能
3. 設定は 1 画面だけで、エンジニアも専門知識も不要

<AI パンチャーの活用例>

1. 名刺から顧客管理システム登録用のデータを自動作成、さらに契約書の自動作成も
2. 営業メモから自社フォーマットの提案書を自動作成
3. 請求書や領収書のデータ化と仕分け
4. 不動産業における物件概要書の自動作成 など

■AI パンチャーの料金体系

利用規模に応じて、エントリー／ライト／スタンダード／エンタープライズの 4 プランを用意しています。月額費用は 2 万円（税別／エントリープランの場合）からとなります。

各プランや料金の詳細に関しては、営業担当またはサービスページ：<https://rpa-technologies.com/ai-puncher> よりお問い合わせください。

■今後の展望

オープン「AI パンチャー」の提供を通じて、現場スタッフによる DX 化・業務効率化を簡単に実現します。

従来、生成 AI を用いた開発・運用には専門のエンジニアによる構築が必須でしたが、本サービスは日本語でシステム構築が可能なことから、知識不要で操作可能で、使用するだけで社内（現場）の AI 人材強化につながります。

さらに汎用 AI サービスの課題として挙げられる、①情報ソースが不明、②入力した情報が学習される、③繰り返し業務に対応できない（毎回プロンプトを書く必要がある）といった点をクリアしたサービスのため、セキュリティ面の不安や準備のわずらわしさからも解放されます。

AI 活用の有無で生産性が大きく左右される時代だからこそ、業界・部署・企業規模を問わず活用いただけるよう、本サービスの大衆化を目指してまいります。

【会社概要】

■オープン株式会社 (<https://open.co.jp/>)

- ・本社所在地：東京都港区西新橋 3-3-1 KDX 西新橋ビル 3 階
- ・設立：2013 年 7 月
- ・代表者：代表取締役執行役員社長 石井 岳之
- ・資本金：3,000 万円
- ・事業内容：スマートロボット（RPA、AI）を活用した情報処理サービス、コンサルタント事業、アウトソーシング事業、デジタルマーケティング、オンライン広告事業

*本ニュースリリースに記載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。